

KEY TOPIC

コロナに負けず増収増益

中広3期ぶり黒字化!

当社は4月28日に第44期の決算短信を発表。3期ぶりの黒字化報告となりました。社は「人が命、人が宝、人が財産」に基づいて、関係者や従業員の安全に留意しながら全社グループ一丸となって努めた業績回復。当連結会計年度の売上高は70億6,076万円、経常利益は1億2,067万円となりました。

コロナに負けるな 広告の力で日本を元気に!

現在、全国で1,000万部以上の発行部数を誇るハッピーメディア®「地域みっちゃく生活情報誌®」は、2年超となるコロナ禍においても「地域を繋ぐ」役割を果たし続けました。我々がコロナ禍で再認識したのは、自社メディアがもつ力です。紙とウェブが共創する、新しい媒体のバイオニアとして、業界最大の発行部数を武器に厳しい状況を打破。「我々の商品は地域に必要である」と信じ、諦めずに情報誌発行を主とした課題解決提案を継続してきたことが、従業員の自信となりモチベーションとなりました。

当社は、コロナ感染拡大が始まった2年前から「コロナ禍を理由とした人員削減は、絶対に行わない」と決意し、本年4月に100回放送を突破したライブ配信CHC(Chuco Happy Communication)を通じて会社の理念と存在の意義を改めて理解。全員で困難を乗り越えてまいりました。

前年度は感染拡大がやまない一方で、ワクチン接種やウイルスの変異によって重症化リスクが一部軽減し、人の行動も変わりました。こういったなか、ハッピーメディア®の発行に加え、イベントセミナーやSP提案、DX商材の販売や経費削減提案などで地元の経済を支え、情報発信を続けてまいりました。その結果、地域事業者からの信頼を得て、コロナ禍でのV字回復に結び付きました。

「地域の世帯に元気が出る情報をお届けすること」に愚直であれば、読者、クライアントからの支持は必ずいただける。この思いのもと、紙媒体の価値を上げることに取り組みました。第44期は「地域にDX化を！」をテーマに、前述のとおり「紙とウェブの共創」に注

力。「フリモ」アプリの運用や、求人広告「まちJOB」の機能拡充、そして全国の選りすぐりの品を編集室が紹介し、取り寄せできるサイト「フリモール」の開設など、「地域みっちゃく生活情報誌®」と連動した商品を発表。コロナ禍で課題を抱える地域の事業者に効率的な業務進行、経費削減、DX化の提案を続け、確実に売上を伸ばしています。

フリモアプリ・フリモールへはこちらから!

数的日本一から 質的日本一へ!

当社はコロナ禍のなかで、関西ほどと資本業務提携を結び、同社のVC加盟によって長年目標にしてきた「地域みっちゃく生活情報誌®」1,000万部発行を現実のものとなりました。現在、各戸配布するポスティング型生活情報誌としては、日本一の発行部数を誇ります。

日本中の経済が沈んでいたなか、地域経済が動き出す日のために企画・発行を続けた「地域みっちゃく生活情報誌®」。特にレスポンスや利便性を考慮。コロナ禍の貴重な個人消費を支えたとクライアントからも評価いただいております。

日本一の発行部数を達成した現在、次の目標は質的価値のさらなる向上です。これまでワクチン情報をはじめとするコロナ関連の自治体ニュースや、おうち時間を楽しむための情報など、「いま」の生活に寄り添った必要不可欠な情報を掲載してきました。こういった



全社で取り組む企画や成功事例を共有するCHC。オープニングは地域を走る中広カーや社員が登場します

活動を継続しながら、一層、「地域の世帯が元気になる情報」の収集に力を尽くします。情報誌が家庭に届き、「今月はどんな情報が載っているんだろう」とワクワクしていただける、そしてクライアントには「どんな企画であれば地域の人に利用してもらえるだろうか」と頼っていただける、そういった情報誌の姿を改めて研究します。

コロナ禍にさまざまな商材を準備できた当社だからこそ、ウィズコロナ・アフターコロナにも積極的な戦略で地域経済活性化のサポートを続けることができます。

当社の理念は「広告業を通して地域社会への貢献」です。第45期はスローガンに「愚直なまでに報恩謝徳の精神で」を掲げました。

第44期に日本全国の地域の皆さまから賜りました支援への感謝を忘れることなく、引き続き、期待に応え地域を元気にするため、全社一丸となって取り組んでまいります。



当社の主力商品「地域みっちゃく生活情報誌®」は5月末現在10,196,098部を発行

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

COLUMN

歴史を知ることが、自分を知ること 自分自身に流れる歴史を大切にしてほしい

戦争がもたらす混乱 不安定な国際社会

物価上昇の勢いが止まりません。信じられないほどです。原因はいくつもありますが、二つ指摘したいと思います。一つは日銀の金融緩和と政策。米国では金利を引き上げ、インフレ対策に舵を切りましたが、日銀は金融緩和を継続しデフレからの脱却を第一義に2%の物価上昇を容認しています。この経験から生み出された日銀の政策が果たして功を奏し、30年近く続く低成長時代に終止符が打てるのか、それとも歴史が証明する、ブレーキが壊れた車のようになってハイパーインフレの道に駆け落ちるのか。実は大変緊迫した状況が続いています。

もう一つはウクライナ戦争です。5月9日のロシア戦勝記念日に、プーチン大統領は侵略の正当性を主張、現状では終結の見通しは全く立たず、長期化の様相を呈しています。日本を含むG7主要7カ国は、ロシアに対する経済政策を強めています。ロシアの収入源である石油・天然ガスの段階的禁輸を打ち出し、ウクライナへの軍事援助を続ける方針を確認しています。その結果、原材料の高騰が進み、国際経済には大きな歪みが出ています。日本経済は円安に見舞われ、貿易収支が赤字に転落、所得収支にも赤ランプが灯り始めました。国内景気は新型コロナウイルスの弱毒化により、個人消費が活発化しています。しかし、賃上げがインフレに追いつかないとなると、景気の悪化は避けられません。

ウクライナ戦争が投げ掛けている問題は、大変に複雑です。第三次世界大戦の様相を呈するかもしれません。核兵器の使用を否定できない状況にあります。我々が想像する以上に、国際社会は不安定な状況にあることを指摘しておきたいと思えます。

プーチンの野望と 新ユーラシア主義思想

本欄から2冊の本を引っ張り出しました。1冊は「罪と罰」、もう1冊は「カラマーゾフの兄弟」で、ロシアの文豪ドストエフスキーの小説です。いずれも若い頃に持て余した本で、本欄で眠っていました。プーチン大統領の背景を探るにはロシアの価値観を知りたいと思い手に取りましたが、やはり読み切れませんでした。「罪と罰」には、「一つの微細な悪罪は百の善行に償われる」という主人公の独特な犯罪理論があります。ウクライナ戦争に当てはめるのは強引ですが、同胞であるウクライナの国民をネオ

ナチから救出するためにウクライナ侵攻を始め、戦争を正当化し、人を殺す罪は許されるとプーチンは考えているのではないか。そんなことを思いました。また、超大作「カラマーゾフの兄弟」は途中まで読み進んで諦めましたが、「神がいなければ、すべては許される」という次男イワンの言葉があります。もし神がいるとすれば、なぜ争いはなくならないのか。なぜ平和にならないのか。そうした疑問にドストエフスキーは答えようとしています。

戦勝記念日、プーチン大統領はウクライナ侵略を正当化する演説を行いました。ネオナチ化するウクライナ、核開発への脅威論、NATOの東方拡大を許さない。そして正敵米国に抗い「独自の価値観」を守ると主張、欧米流の民主主義を拒み、自らの強権統治を貫く決意を鮮明にしました。プーチンを頑なにするのは、いったい何なのか。野望はどこにあるのでしょうか。



ロシア文学者の亀山郁夫は、プーチンは「新ユーラシア主義」に取り憑かれている、と言います。新ユーラシア主義とは、社会主義の理念で結ばれた旧ソ連の版図を、統制経済とロシア正教の原理で一元化し、西欧でもアジアでもない独自の精神共同体と見なす考えです。そこには「正教の帝国」という観念こそあれ、国境の概念がありません。それは300年の歴史をもつ右派のメンタリティーです。ノーベル賞作家のソルジェニーツィンもが、この願望に取り憑かれていました。根幹となるのはロシア・ベラルーシ・ウクライナの3国一体化です。資源大国から一歩も先に踏み出せない焦りが、精神共同体の夢の強化に拍車をかけたといえます。

ロシアから言わせれば「ウクライナは歴史的にも精神的にも同胞である」との意識が根底にあります。旧ソ連を構成した国々と一体となり、新ユーラシア主義を実現する。これがプーチンの夢であり、長期政権最後の野望ではないでしょうか。同胞であるはずのウクライナが家族であるロシアを棄て、NATOに取り込まれてしまう。それでは、300年以上続く新ユーラシア主義思想を実現できない。ウクライナ国民を洗脳する輩を抹殺して家族の元へ帰属させるべき。歴史に取り憑かれたプーチンにとっ

て、起こさざるを得なかった戦争なのではないのか。歴史とは怖いものです。

歴史を知ることが 未来を見つめること

人類の歴史は戦争の歴史でもあります。人はなぜ戦争をするのでしょうか。司馬遷の「史記」には、「利得こそが争乱のもとなのだ、と慨嘆せざるを得ない」という件があります。中国の戦いの歴史を振り返れば、「正義の戦争などない。すべての戦いはみな利得による」と見切っていました。仲裁に入ろうとしない中国の習近平主席は、別の意味で「利得」を考えているのかもしれない。

戦争を始めるもう一つの理由は、人間は幸福を求めるからです。幸福を求めるが故に、邪魔な相手と争い、結果、幸福から遠ざかる。それが人間の歴史ならば、実に愚かしい歴史です。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」とビスマルクは言いました。歴史に学んでいるはずの賢者たちが戦争をするのですから、まさに慨嘆せざるを得ないのです。

「君を産んでくれたのは誰か。君のおっかさんだろう。おっかさんのいいところも悪いところもみんな君のなかに流れている。そうすると、おっかさんを大事にすることは、君自身を大事にすることだ。君が君自身を大事にすることは、おっかさんを大事にすることになる。歴史だって同じじゃないか。日本の二千年の歴史は君のこの身体に流れている。君が君自身を大事にすることは、歴史を大事にすることだ。だから歴史を知ることが、自己を知ることにつながるんだ」。小林秀雄は、こんなふうにして歴史を解説したといえます。

私は最近、「自分と自分の周りの人々の幸せのために」という言葉をよく口にします。「自分の周りの人々の幸せのために」だけではなく、敢えて頭に「自分と」を付けます。この自分とは「自ら率先して」、自分の周りの人々の幸せを考えて行動してほしい、そんな思いで使っています。「自分の周りの人々」とは、自分が生きてきた間に関わりをもったすべての人です。人間は社会的な動物です。折角、この世に生かしてもらっているのですから、自然に感謝し、自分自身に流れる歴史を大切にしてほしい。歴史を知ることが未来を見つめることでもあるからです。

亡母が吊した一輪の紫陽花。去年より少し縮んだようですが、軒先で静かに佇んでいます。我々は歴史のなかに、我々の未来の秘密が横たわっていることを本能的に知っているのかもしれない。

10,196,098部

※VCエリア含む ※2022年5月末現在 ※世帯別到達率は媒体配布部数を5月23日現在の各県が公表している世帯数で割り算し半一億円以下を業行に押し、6月に流通していないものが含まれます。

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

Table listing regional magazines by prefecture: 北海道, 青森県, 宮城県, 山形県, 秋田県, 岩手県, 山梨県, 長野県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 鳥取県, 徳島県, 香川県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 大分県, 宮崎県, 沖縄県.

読者の声 (Readers' Voice) section featuring reader testimonials and magazine covers like '前橋フリモ' and 'まると上越!'.

掲載レスポンス (Publication Response) section featuring testimonials and magazine covers from publishers like 'はしまる' and 'にしも'.

VC TOPICS section titled '福島県『月刊すかっど』エリア・マークス株式会社 新企画をカバエリアの全市町村から受注' with detailed text and a magazine cover image.

HAPPY MEDIA promotional banner for the 'ママここっと' magazine featuring a coupon app, subscription info, and QR codes for downloading the app.

家族で楽しめるスタンプラリー企画を実施!

地域みっちゃん生活情報誌

GW!夢のマイホーム計画!

地域みっちゃん生活情報誌『SORA』5月号で4社合同ハウジングスタンプラリーを実施しました。「フリモ」アプリを活用したスタンプラリーで、読者もクライアントも参加しやすい企画となりました。豪華景品を用意し参加者アップを狙った内容です。会場は各ハウスメーカーが決定。展示場やモデルハウスを見て回れるよう工夫が施されています。4市2町へ各戸配布し、ターゲットである若年層ファミリーにしっかり情報を届けられる媒体と評価いただき、4社からほぼ即決受注でした。平等性を意識し、誌面の枠ごとに本文量や写真枚数など揃え、しっかり読んでもらえるように工夫しています。新型コロナウイルスが今も拡大している地域ですが、おうち時間が増えマイホーム需要が大きくなっていることから、夢のマイホーム計画の一步となれるようにSORA編集室として毎年取り組んでいきたいと考えています。アプリで参加できるスタンプラリーをお考えの企業は、当社までお気軽にご相談ください。



(北海道ブロック・南澤)

リピーター獲得のためのこれからの形

地域みっちゃん生活情報誌

紙×ウェブのクロスメディア効果

名古屋市内で発行している『NAGOYA FURIMO』(中村版)4月号にてインターネットマンガ喫茶店にご掲載いただきました。6年前から定期的にご掲載があり、近年ではコロナ禍の影響もあり反響・集客に悩んでいらっしゃいました。掲載内容の打ち合わせの際、LINEの公式アカウントを作成中という話題が出たのをきっかけに、締め切りまでにアカウント内容を完成。QRコードを誌面に掲載して、紙からウェブへの導線をご提案しました。初回の友だち追加で400円引きクーポンがもらえる特典も付けて発行となりました。



LINE公式アカウントの情報発信は『NAGOYA FURIMO』でしか行っていなかったようですが、発行後すぐに20人の登録があり、その後も伸び続け30人以上の顧客獲得に成功。誌面で興味をもった読者に、より詳細な情報を届けるために「紙×ウェブ」の共創は不可欠です。ウェブへ誘導することで、より詳しい店舗情報やお得な特典を提供でき、高い相乗効果が出た成功事例となりました。

(名古屋支社・島田)

鳥取市に引っ越してきた人を対象にした企画

地域みっちゃん生活情報誌

地元通のスタッフがおすすめの店を紹介

移動の季節です。鳥取市に転入する人は、2021年3~4月で約2,000人と、他の月の4倍もいます。新しい場所での暮らしはワクワクする一方、心配事もつきもの。私たちが進学などで引っ越した際、「家の近くにおしゃれな美容院はあるかな?」「一人で過ごすのにぴったりのカフェはないかな?」と考えたことを思い出します。鳥取市でもこの春2,000人の“鳥取初心者”が店選びの迷子に。これに応えるべく、鳥取市を熟知したつばさ編集室スタッフがおすすめの店を紹介する企画「鳥取初心者におすすめのお店を集めました!!」を『つばさ』5月号で実施しました。



誌面には鳥取市でのおすすめの過ごし方・注意点を伝えるコラムを盛り込み、鳥取初心者の注目を集める工夫を施しました。「新規客が欲しい」と悩んでいた美容院や、単身者にぴったりなから揚げ専門店など、早々にお申し込みいただき、2ページの予定を3ページに拡大して実施。来年も鳥取初心者に鳥取市を好きになってもらうための企画を予定したいと考えています。

(鳥取ブロック・船越)

クライアントの要望をさまざまなメディアで

ラジオ

周年告知と合わせて「ドラゴンズナイター」提供

2021年4月15日にグランドオープンを迎えたメルセデス・ベンツ名古屋南。「NAGOYA FURIMO」(中央南版)の誌面ではオープン後に大型連休の営業告知を掲載。「近所の人と考えられる、徒歩での来店者もいらっしゃいました」と効果を実感いただきました。



昨今の半導体不足により、販促活動について悩みをおもちでしたが、1周年告知は実施したいとご相談いただきました。そこで『NAGOYA FURIMO』に加えて以前より連携していたCBCラジオとの周年企画を立案し、ラジオナイター中継の企画を提案しました。「CBCラジオドラゴンズナイター」のリスナー属性や、4月スタートという時期も周年告知とピッタリで現在毎週火曜日にご提供いただいています。東海圏にお住まいの方はぜひ野球中継と一緒に聴きください。

『地域みっちゃん生活情報誌』はもちろん、状況や課題に合わせてさまざまなメディアと連携し、クライアントの要望に応えられるよう、まい進いたします。

(名古屋支社・澁谷)

CHUCO HAPPY NEWS 日々、業務に向き合うなかで寄せられた、うれしいニュースをお届けします。



10月より岐阜県から受託し運営している「ぎふブライダルフラワーキャンペーン事業」は、コロナの影響で、結婚式を中止した県内のカップルに花を贈る事業です。ご応募いただいたおひとりから、「コロナ禍で結婚式を行うことは非常識なのではないか、もし、式場でクラスターが発生してしまつたらと不安を抱え、また度重なる延期で精神的にも経済的にもつらい思いをしてきました。温まる素敵な企画をありがとうございます」と手書きの手紙が届きました。実施までの期間が短かったこともあり、事務局業務は毎日せわしないのですが、私自身も今年挙式し、応募者の方々の気持ちがよく分かるので、とてもうれしく、頑張つてよかったと思いました。この方以外にも、「素敵なお花をありがとうございます」「娘夫婦の喜ぶ顔が楽しみです」と、毎日のように感謝のメールが届き、温かい気持ちをいただいております。やりがいのある仕事できて光栄です!

(イノベーション事業部・岩砂)



長年ご掲載いただいているクライアントは打ち合わせや撮影に行く度に「ありがとうございます」「元気?」と気遣ってくださり、手土産を持たせてくれることもしばしば。『むなふ』に掲載しているから予約が詰まっているよ」と言っていたので、今後も反響が続くようクライアントにとって良い原稿を作っていきたいと思います。「もう、うちのスタッフの一員だから」と言っていただけたことはとても温かい気持ちになりました。感謝です!

(アド通信社むなふ編集室・相川)

CHUCO CLUB

『岡崎フリモ』創刊決定!

この度、6月17日に岡崎市内で『地域みっちゃん生活情報誌』を創刊することとなりました。三河エリアで『地域みっちゃん生活情報誌』ブランドを広げるとともに、隣接エリアの姉妹誌である『安城フリモ』、『西尾フリモ』との面展開による相乗効果を狙います。地元読者への認知度と岡崎エリアの活性化を目的に『岡崎』の地名を入れたフリモ、『岡崎フリモ』が新たにハッピーメディアの仲間となります。

愛知県下でも上位の人口・世帯数を誇る岡崎市。徳川家康の生誕地であり、来年の大河ドラマで今後注目される街です。歴史・伝統・自然を身近に感じ、八丁味噌や清酒等とおいしいグルメも揃うエリアで読者に有益な情報を掲載します。そして、クライアントは売上アップ、読者の間では『岡崎フリモ』が日々話題となり、楽しんでいただけるような情報誌を発行していきます。(愛知支社・田中)

新特別支援学校整備事業へ寄付



▲浅野健司各務原市長(左)後藤一俊会長(右)

5月10日、中広は岐阜県各務原市が2025年4月に開校を目指す新特別支援学校の整備をサポートするため、200万円の寄付をいたしました。

当社は同市にて、地域みっちゃん生活情報誌『たんどんくらぶ』を発行中。毎月、各務原市の地域情報を発信し、住民自身が地域経済を活性化させる「地方創生」を目指しています。

現在市内にある各務原特別支援学校は、知的障がいがある高等部の生徒のみを対象としており、それ以外の障がいがある児童・生徒は、市外の特別支援学校等に通学しなくてはならない状況です。今回の寄付が「新たな特別支援学校」の整備を助け、すべての各務原市民の「地元で安心して学ぶことが当たり前となる教育環境」を創る一助となればと願います。

(業務執行戦略室・岡本)

Chuco Happy Communication 100回放送

2020年5月、初めて体験する緊急事態宣言に漠然と不安を抱えていた最中、社員の心を繋ぎ、未曾有の事態に直面し戸惑う地域の課題解決のためにCHCはスタートしました。毎週ライブで限定配信を続け、4月7日に100回目の放送を迎えました。初回から三役が先陣を切って発信者となり、管理本部が運営を担うオール中広での取り組み。テレワーク等慣れない遮断された生活環境のなか、社員が皆、同じ方向に進むことができました。その後も、今地域に必要なものを届けるべく、店舗の衛生管理ツールやDX商材の販売に向け、販売方法や成功事例を共有。回を重ねるごとに社員からのビデオレターや生出演は当たり前となり、100回を迎える頃には、北海道との生中継を繋ぐに至りました。2021年1月からは、それらを濃縮しVC社間の事例共有も行う配信を月1回のペースでスタート。ノウハウの共有は社内留めず、VC加盟社へより速やかに、丁寧にお届けしています。今年度からは、各支社長などセクション長を中心に、動き出した経済に対しより実践的なアプローチを共有する配信を目指します。



▲CHC第1回放送の様子

今後地域にとってプラスとなるノウハウをグループ全体が可及的速やかに構築できるよう、配信を続けていく予定です。

(業務執行戦略室・加納)

新卒者の今 -2022.vol.1-

多治見支局の皆さんに教えていただきながら、「おりべくらぶ」の制作に携わっています。お会いするお客様の中にも、「おりべくらぶ」の読者や名前をご存知の方が多く、地元で根付いた情報誌なのだ実感する機会がとても多いです。私は岐阜県出身ですが、多治見市について知らないことばかりで、編集室でも、訪問先のお客様との会話でも勉強の毎日です。一日でも早く一人前になれるように、また、多治見市の魅力を多くの方に伝えられるように、これからも多くのことを学び、吸収していきます。



(岐阜支社・大山)

編集室開設のお知らせ

当社はハッピーメディア・地域みっちゃん生活情報誌『岡崎フリモ』(愛知県岡崎市)の発行拠点である編集室を右記の通り開設しましたので、お知らせします。

岡崎フリモ編集室	
住所	連絡先
〒444-0864 愛知県岡崎市明大寺町字東9-1 大竹ビル505号室	TEL 0564-83-7121 FAX 0564-83-7131

部署だより NO.101

営業本部 イノベーション事業部/岐阜ブロック



▲イノベーション事業部/岐阜ブロックスタッフ

イノベーション事業部岐阜ブロックは45年前に中日新聞の拠点代理店として創業した時から歴史を受け継ぎ、中広のルーツとも呼べる部署です。岐阜本社4階フロアで新卒2年目の若手から入社30年以上のベテランまで、現在営業9人・業務3人の12人体制で日々奮闘しています。

私たちの業務内容は幅広く、クライアントへのセールスプロモーションの企画立案・実施はもとより、創業以来続けている中日新聞の広告取り扱いや企画紙面の提案、セミナーやフェアなどの各種イベントの企画や運営、ウェブサイトの制作やウェブ広告の実施・SNSの運用、新卒・中途採用の人材採用のお手伝い、そしてもちろん『地域みっちゃん生活情報誌』の提案もしています。

創業当時より中広をご愛顧くださるクライアントや地域の方々を支えられていることに感謝しつつ、これからも「飲水不忘掘井人」、中広をここまで築いていただいた先輩諸氏への感謝を忘れず、イノベーション事業部の中核としてまい進いたします。

(イノベーション事業部・野々村)

編集後記

2022年6月、約1年半ぶりに『地域みっちゃん生活情報誌』の直営誌として『岡崎フリモ』を創刊することとなりました。天下人・徳川家康公を生み出した地で、『岡崎フリモ』が岡崎の方に愛され、市民が「私たちの媒体だ」と思ってくくださるような本に育てねばと思います。現在、ハッピーメディア『地域みっちゃん生活情報誌』ブランドの発行部数は1,000万部を超え、国内一と言って過言ではない状況です。当社のブランドは情報誌一つひとつがそのエリアで愛されることを目指しているため、『岡崎フリモ』も家康公のように天下人となる必要はありません。しかし、『地域みっちゃん生活情報誌』ブランドとしてのノウハウをもって「地域経済への貢献度」をグループ全体で高めていかねばと思います。全国の市町村へ安心安全以上の「ハッピー」を届けられるように、まい進いたします。

(業務執行戦略室・岡本)



国内求人数が右肩上がり いまこそ、地元人材先取り必須!

日本全国の求人状況は、コロナ禍のなかで底を記録して以来、急速に回復しています。有効求人倍率の上昇は景気回復の兆しとしてよく使われますが、人材を募集する経営者にとって人手不足は死活問題です。人材争奪戦が繰り広げられているいま、募集形態に応じて、最速で最適なマッチング力を発揮する媒体を選ぶ必要があります。

経済活性化で顕著な人手不足 激化する人材争奪戦

コロナ禍でスタッフを解雇せざるを得なかった飲食店を筆頭に、人手不足が深刻です。当社の広告相談窓口にも、求人に関するお問い合わせが全体の半数以上となる月が出ています。

有効求人倍率の全国値は、2020年11月の1.05倍から22年4月には1.22倍に上昇(厚生労働省「一般職業紹介状況」)。求人広告件数は21年5月が80万件に対し、22年3月は131万件へと増加しています。

職種では生産工程が昨年同月比99.5%増、次いで飲食店のホールスタッフ、ウエーター・ウエートレス等が含まれるサービス(給仕)が85.1%増と続きます。雇用形態においては、アルバイト・パートが50.0%増であり、いずれも当社ブランドの読者層として高い数値をマークする人物像に対する募集が多く見られます。

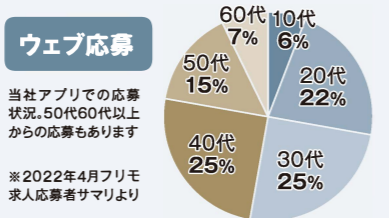
● 求人広告数

職種別件数	前年同月比
生産工程	99.5%増
サービス(給仕)	85.1%増
サービス(調理)	84.7%増
専門(その他専門職)	70.8%増
サービス(接客)	67.2%増
事務	66.0%増
運搬・清掃・包装等	59.3%増
雇用形態別件数	前年同月費
アルバイト・パート	50.0%増
契約社員他	37.7%増
正社員	30.6%増

※全国求人情報協会 求人広告掲載件数等集計結果(2022年3月分)

「フリモ」アプリで求人広告 プラス5,000円でウェブ申込可能に

昨今の求職情報は、若年層を中心にウェブ申込が主体となっています。電話でのやりとりには抵抗があり、メールを打ち慣れていない若年層にとって、時間に縛られず好きなタイミングに応募可能なウェブ応募フォームは不可欠であり、その傾向は年々10代から20代、30代以上へと広がっています。



ウェブ応募

当社アプリでの応募状況。50代60代以上からの応募もあります

※2022年4月フリモ求人応募者サマリより

当社が運営する「フリモ」アプリは求人機能を搭載しています。フォーマットに沿って情報を入力するだけで、簡単に、そしてスピーディーに求人情報をアプリ画面に掲載が可能。さらに掲載企業用のウェブ応募フォーマットも作成できます。



確実に人材を確保するために クロスメディアの必要性

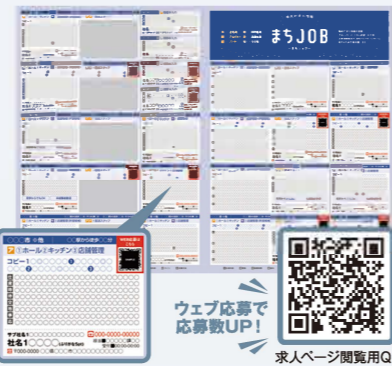
ウェブ必須の求人市場で優秀な人材を採用するために、企業はどう対策を立てると良いのでしょうか。

SEO対策をして求職専門の検索エンジンにもヒットするサイトを作れば、成果が上がることは見込めます。しかし、それには費用と時間が必要です。全国の複数エリアで常時、人材を募集する企業にはおすすめでありますが、「いま、この店舗に3人ほしい」。このように地域に特化した店舗にとってはどうか。人手が必要なのは、「いま」なのに、時間をかけてサイトを作るのは効率的と言えます。SNSで呼びかける場合は即対応が可能です。拡散するためには多くのフォロワーが必要です。

当社には、地域採用と求職者ニーズを支え

る「最強」と言えるクロスメディアツールがあります。地域を生活圏で区切り、ポスティングで各家庭まで直接届ける「地域みっちゃん生活情報誌」には、その土地の情報を求めている読者ファンがいます。対象エリアに求人情報を掲載すると、QRコード読み取りから読者をアプリへ誘導。ウェブフォームで応募できる流れがあります。これが特定エリアで地元人材を短期集中募集する場合のミニマム最適プランであると自負しています。ポスティング直後の反響が高く、少数募集で即打ち切るとなると求人要件において、良い結果を出しています。

また、紙媒体がもつ熟読させる特徴から、配布からしばらく検討した後、応募するケースもあるようです。



届けるポスティング型情報誌 「地域みっちゃん生活情報誌」

- 地元飲食店やハウジング情報などの特集を掲載する月刊誌
- 毎月レギュラー企画として「まじJOB」(求人)コーナーを実施

応募させる「フリモ」アプリ フリモ求人

- 低コストかつ短時間で簡単サイト・応募フォーム作成
- 24時間受付フォームで応募数UP
- 情報誌の配布エリアに追加して他エリアへも訴求が可能

地元で働きたい求職者のニーズに24時間・ダブルで応える人材採用なら、中広におまかせください。求職専門の検索エンジンにヒットするウェブサイト制作対応商品も用意しています。ぜひ、営業担当もしくは、最寄りの事務所までお問い合わせください。

会社概要 商号 株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.)
東証・名証 証券コード[2139]
創業 1978年
資本金 4億4300万円
従業員 455名(2022年5月末現在) グループ全体 475名

事業内容 フリーマガジン事業 イベント・セミナー事業
セールスプロモーション事業 ネット通信販売事業
クロスメディア事業 VC事業(ボランティア・チェーン)

理念 広告業を通して「地域社会への貢献」 (地方創生に!)

社是 人が命・人が宝・人が財産 (社員が輝く組織に!)

社訓 飲水不忘掘井人 (感謝の心で!)

グループ会社 株式会社アド通信社西部本社 <http://www.adtsu.co.jp>

第45期 基本方針

スローガン 愚直なまでに報恩謝徳の精神で

テーマ DX時代を駆け抜ける!

オフィシャル運営サイト

- 中広企業サイト ●中広採用サイト ●フリモ(WEB) ●講演会インフォ
- わくわく生活(楽天)他 ●フリモメール ●フリモメールブログ ●販促blog
- HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見様サイト) ●ハッピーメディア®児童虐待防止運動
- 日本地域メディアネットワーク(JLNM)

公式アカウント

- Facebook ●YouTube
- Instagram ●Twitter

加盟団体 ●JLAA 一般社団法人日本地域広告協会

リンク集はこちら /

次世代育成支援対策推進法に基づく「くろみん」認定企業です

女性活躍推進法に基づく「えるほし」認定企業です

2017年取得 ☆

2016年取得

営業拠点

<p>■ 本社 岐阜本社 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F</p>	<p>【福井県】 名北フリモ編集室 福井市大原寺2-9-1 7F TEL.0776-97-9552</p> <p>きらめきくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622</p> <p>滋賀/福井広域営業部 栗東市手原5-6-19 TEL.077-596-3335</p>	<p>【愛知県】 名北フリモ 各編集室 [中村・中川・港区版] 名古屋市中川区柳森町107 2F TEL.052-355-6111</p> <p>[中央版・西区版・北区版・ 名東版・天白版・南区版] 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-433-1602</p> <p>緑区フリモ編集室 名古屋市中村区六田1-150 TEL.052-829-0270</p> <p>名古屋フリモ守山版・ アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室 尾張旭市東本郷4丁目3-53 [名古屋フリモ守山版]TEL.0561-42-5799 [アサヒトセト]TEL.0561-42-6981 [ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971</p> <p>ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ・ かなうくらぶ編集室 愛知郡東郷町北山台4-1-6 [ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850 [さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885 [かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855</p> <p>Cocon club・ちるるくらぶ 北知多フリモ・西尾フリモ 安城フリモ編集室 知多郡東浦町大穂緒川字下沙田17-1 [Cocon club・ちるるくらぶ・ 西尾フリモ・安城フリモ] TEL.0562-85-1077 TEL.0562-85-1078</p> <p>リッパ倶楽部編集室 犬山市松本町2-29 TEL.0568-39-6111</p> <p>岡崎フリモ編集室 岡崎市明大寺町字寺東9-1 5F TEL.0564-83-7121</p> <p>セールスプロモーション部 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-571-2139</p>	<p>Belle club編集室 鈴鹿市神戸1-10-10 TEL.059-373-4400</p> <p>よっぴんai編集室 四日市市鶴の森1-5-16 8F TEL.059-325-7562</p> <p>つうび〜ず編集室 津市栄町1-840 5F TEL.059-213-7666</p> <p>リーガクラブ編集室 名張市鴻之谷3番町36-1 TEL.0595-41-0156</p> <p>ふぁみんぐくらぶ編集室 松阪市光明1056-4 TEL.0598-25-3788</p> <p>イセクラブ編集室 伊勢市岩瀬3-6-5 2F TEL.0596-63-8282</p> <p>からっと倶楽部編集室 尾張市坂城西町2-34 2F TEL.0597-37-4100</p> <p>さみっくらぶ編集室 志摩市阿児町鶴方2850-126 D号室 TEL.0599-65-7201</p>	<p>【和歌山県】 まいなわが編集室 岩出市高瀬04-2 2F TEL.0736-67-7630</p> <p>【鳥取県】 つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446</p> <p>くらくらぶ編集室 倉吉市山根540-1 4F TEL.0858-27-0510</p> <p>こはくくらぶ編集室 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400</p> <p>【福岡県】 マイタウン西新・煙浜編集室 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250</p> <p>マイタウン伊都編集室 糸島市前原中央2-3-60 1F TEL.092-332-8223</p> <p>VC営業部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-214-3325</p>	<p>官公庁事業部 イベントセミナー部 岐阜市東興町27 TEL.058-248-5611</p> <p>DX開発事業部 EC部 大垣市加賀野4-1-13 TEL.0584-74-0745</p> <p>デジタルマーケティング部 岐阜市東興町27 TEL.058-214-3325</p> <p>DX部 岐阜市東興町27 TEL.058-201-0245</p> <p>業務執行戦略室 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.052-562-2139</p>
<p>■ 管理本部 経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 TEL.058-240-4005 [購買流通課]TEL.058-246-0285</p>	<p>システム部 東京都港区新橋6-14-5 6F TEL.03-3434-8448</p>	<p>■ グループ会社 株式会社アド通信社西部本社 本社(北九州営業部・業務管理部) 北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F TEL.093-551-4581</p> <p>福岡支社 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-2230</p> <p>むなふ・おるね編集室 宗像市土井1-3-34 1F [むなふ]TEL.0940-39-3672 [おるね]TEL.0940-39-3404</p> <p>月刊TOSS編集室 鳥栖市藤木町2456 1F TEL.0942-50-9619</p>			